

公益財団法人トヨタ財団  
＜特定課題＞「先端技術と共創する新たな人間社会」

## 公開ワークショップ 「コロナ時代における先端技術と社会」

2020年10月7日（水） 13:00～15:30  
オンライン開催

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、AIをはじめとする先端技術への期待が高まっています。この難局に立ち向かうために、私たちは先端技術をどう活用していただけるのでしょうか。またその際に、何を考えなければいけないのでしょうか。技術、人、自然、これらが「共創」する社会とは？

トヨタ財団＜特定課題＞「先端技術と共創する新たな人間社会」の助成対象者らによるワークショップを開催し、コロナ時代における先端技術と社会の在り方について議論します。

【定員】50名（先着順）

本プログラムに応募を検討されている研究者や実践者の方、一般の方も視聴いただけます。

【形式】ZOOMウェビナー

【登壇者】

江間有沙／東京大学未来ビジョン研究センター  
特任講師

高岡昂太／株式会社AiCAN CTO／産業技術総合研究所  
人工知能研究センター 主任研究員

標葉隆馬／大阪大学社会技術共創研究センター  
准教授

森田敦郎／大阪大学人間科学研究科 教授

【ファシリテーター】

城山英明／東京大学大学院法学政治学研究科 教授

【コメンテーター】

平川秀幸／大阪大学 CO デザインセンター 教授

木村康則／科学技術振興機構研究開発戦略センター  
上席フェロー

こちらから  
お申込み下さい

<https://forms.gle/a3ihW6ByGdpNnDRn6>



# プログラム

- 13:00～13:10 開会あいさつ（理事長 羽田正、選考委員長 城山英明）
- 13:10～13:30 助成対象者自己紹介
- 13:30～14:10 登壇者発表
- ①江間有沙「AIガバナンスがもたらす包摂と排除」
  - ②高岡昂太「子どもの幸福を守る社会インフラとしてのAI処方箋」
  - ③標葉隆馬「先端科学技術をめぐるガバナンスの在り方：重要課題を理解するということ」
  - ④森田敦郎「気候変動が迫る『社会的変容』とは何か：地球システムの加速的变化と2050年排出ゼロ目標が意味するもの」
- 14:10～15:20 有識者コメント・全体ディスカッション・質疑応答
- 15:20～15:30 公募プログラム紹介・閉会あいさつ（トヨタ財団）

※プログラムの内容、順番は変動する可能性があります。

登壇者氏名・所属	トヨタ財団 助成プロジェクト
江間有沙 東京大学未来ビジョン研究センター 特任講師	人工知能の倫理・ガバナンスに関するプラットフォーム形成 (2018年度<特定課題>「先端技術と共創する新たな人間社会」助成プロジェクト)
高岡昂太 株式会社AiCAN CTO/産業技術総合研究所 人工知能研究センター 主任研究員	福祉分野における自治体のデジタルトランスフォーメーション促進の 課題整理 (2018年度<特定課題>「先端技術と共創する新たな人間社会」助成プロジェクト)
標葉隆馬 大阪大学社会技術共創研究センター 准教授	分子ロボットロードマップ構想に向けた分野間・国際間共同研究 (2019年度<特定課題>「先端技術と共創する新たな人間社会」助成プロジェクト)
森田敦郎 大阪大学人間科学研究科 教授	気候危機と草の根インフラストラクチャーの実験 — 経済とテクノロジーのローカル化と自律性の探求 (2019年度研究助成プログラム 助成プロジェクト)

## 2020年度 トヨタ財団 <特定課題>「先端技術と共創する新たな人間社会」 オンライン公募説明会

公募プログラムについて説明会を実施します。  
質問にもお答えしますので、ぜひご参加ください。

2020年10月14日（水） 13:00～14:00

参加希望の方は下記メールまたはホームページからご連絡ください。公募説明会に参加されなくても、当プログラムへの応募は可能です。公募期間中は個別相談も承りますのでお気軽にお問合せ下さい。

お申込み・お問合せ： [society-tech@toyotafound.or.jp](mailto:society-tech@toyotafound.or.jp)  
ホームページ： <https://www.toyotafound.or.jp/>